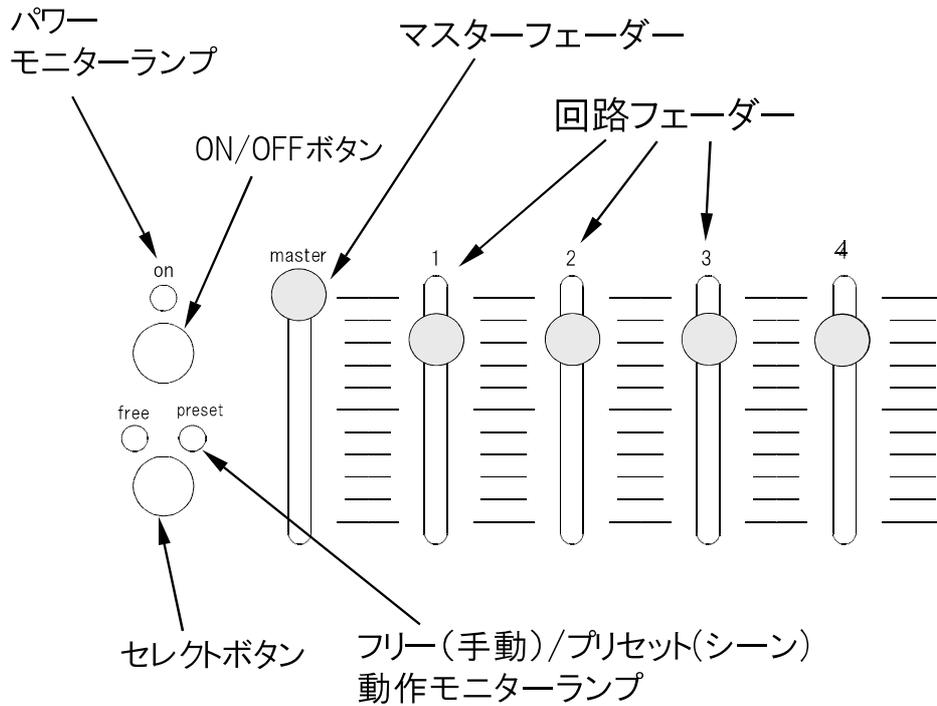
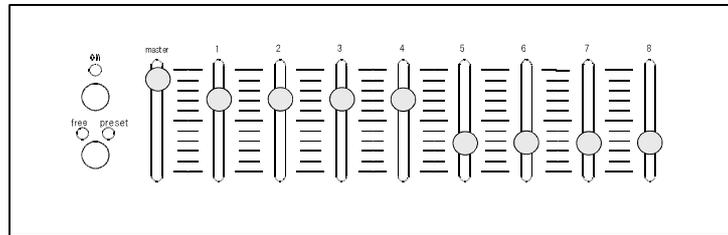


DMXフェーダーパネル 取扱説明書

3、4、6、8回路 共通

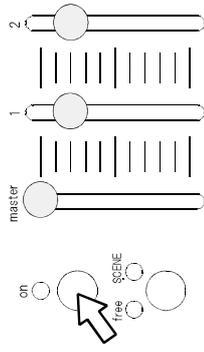


ON する

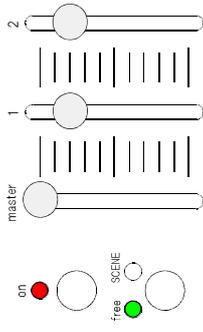
ON/OFFボタンを軽く押します。

押すとすぐにONになり、そのまま押し続けてもONのままです。

パワーモニターランプとフリー又はシーンのモニターランプが点灯します。



前回OFFした時の状態で起動します。

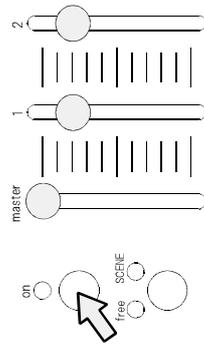


照明は約1秒のフェード時間で設定値まで立ち上がります。

OFF する

ON/OFFボタンを長押しします。
(1.5秒以上)

全てのモニターランプが消灯し照明も約2秒のフェード時間で消灯します。



動作を切替える

セレクトボタンを軽く押します。

押すとすぐに切替り、そのまま押し続けても変化しません。

セレクトボタンを押すたびにフリーとプリセットが切替ります。

フリー

プリセット (シーン)



フリーに切り替えるとフェーダーが有効になり、手動で上下させて照明を明暗することができます。

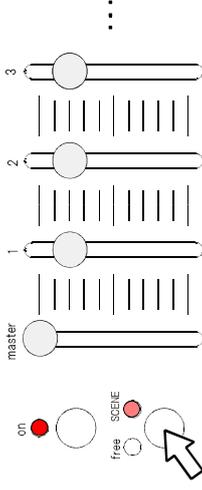
プリセットでは、あらかじめ設定したシーンを再現するので、フェーダーを上下させても明暗変化しません。

照明は、あらかじめ設定したフェード時間で切替ります。
(1秒～8秒)

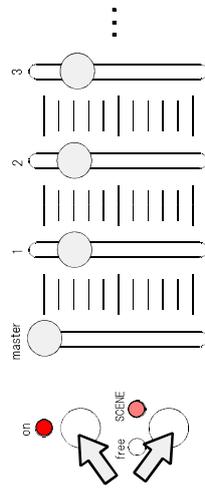
プリセットシーンの設定方法は4ページを参照して下さい。

プリセットシーンを設定する ①

セレクトボタンを押して
プリセットシーンに切替えます。

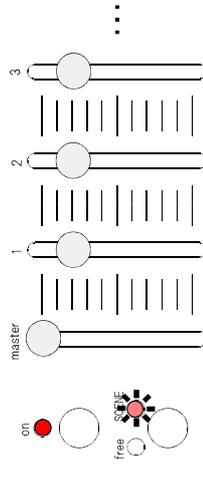


次に
ON/OFFボタンとセレクトボタンを
同時に長押しします。
(1.5秒以上)



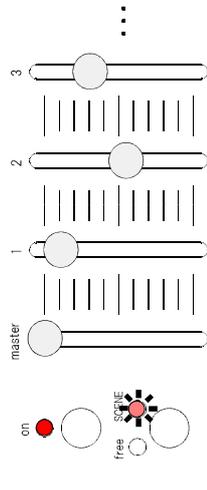
先にON/OFFボタンを押し、
続けてセレクトボタンを押すと
簡単です。

プリセットのモニターランプが
点滅したら指を離します。



先にON/OFFボタンを離すと
簡単です。

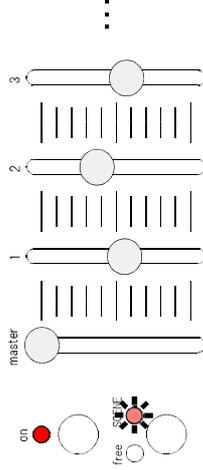
先にセレクトボタンを離すと点滅が
止まってしまう事があります。
その場合はボタン2つ同時長押しから
やり直してください



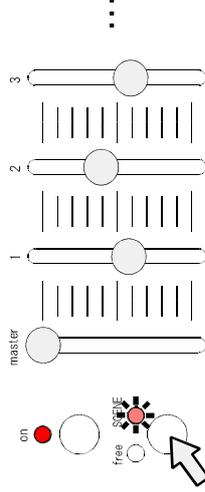
この状態ではフリーと同様に
フェーダー操作で照明を
明暗できます。

シーンを設定する ②

各フェーダーを操作して
調光設定します。

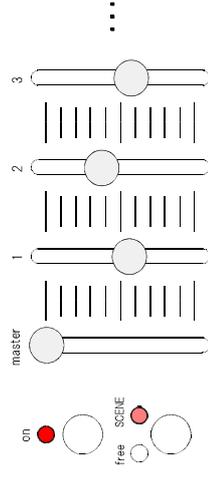


照明シーンが出来たら
その設定を記憶します。



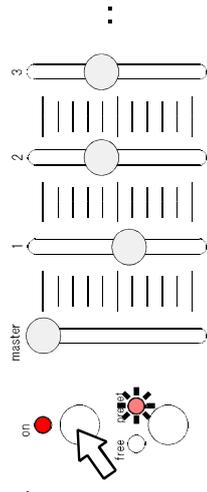
セレクトボタンを長押し
します。
(1秒以上)

モニターランプの点滅が
止まったら 記憶完了です。



記憶のキャンセル

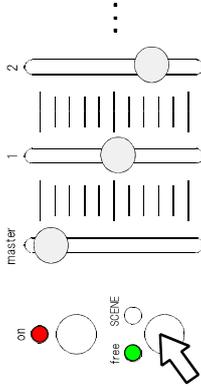
モニターランプが点滅中に
ON/OFFボタンを軽く押し
ます。



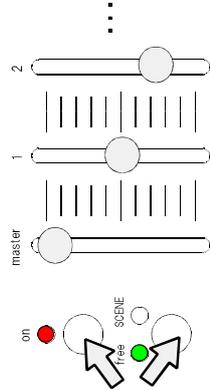
モニターランプの点滅が
止まり、元のシーンの照明
に戻ります。

フェード時間を設定する ①

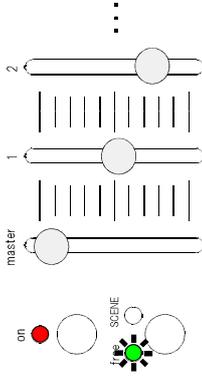
セレクトボタンを押して
フリーに切替えます。



次に
ON/OFFボタンとセレクトボタンを
同時に長押しします。
(1.5秒以上)



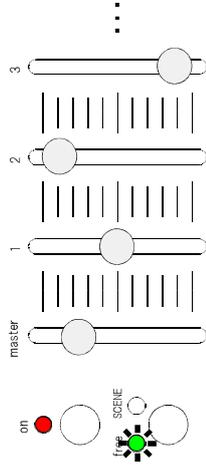
先にON/OFFボタンを押し、すぐに
続けてセレクトボタンを押すと
簡単です。



フリーのモニターランプが
点滅したら指を離します。

先にON/OFFボタンを離すと
簡単です。

先にセレクトボタンを離すと点滅が
止まってしまう事があります。
その場合はボタン2つ同時長押しから
やり直してください



この状態でフェーダーを
操作しても照明は明暗
しません。

フェード時間を設定する ②

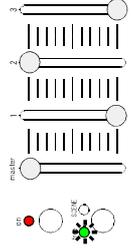
1、2、3番のフェーダーを使用して
1秒～8秒の設定をします。
マスターフェーダーは一番上まで上げて下さい。



1秒



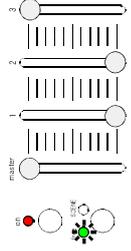
2秒



3秒



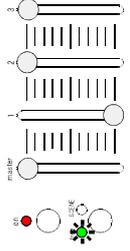
4秒



5秒



6秒



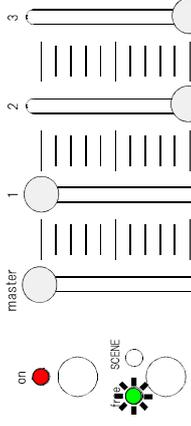
7秒



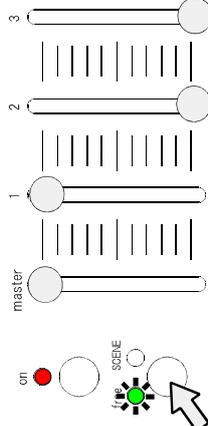
8秒

フェード時間を設定する ③

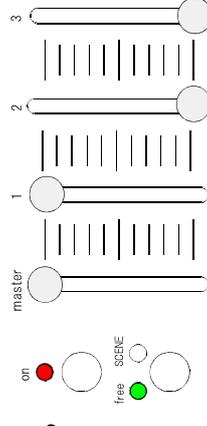
前ページの一覧から
フェード時間を選んで
フェーダーをセットします。



セレクトボタンを長押しします。
(1秒以上)



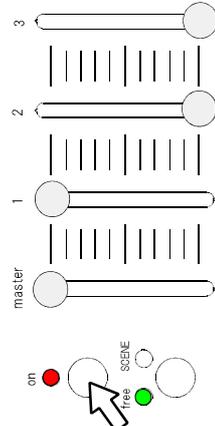
モニターランプの点滅が止まったら
記憶完了です。



照明はフェーダー位置の調光にな
ります。

記憶のキャンセル

モニターランプが点滅中に
ON/OFFボタンを軽く押します。



モニターランプの点滅が止まり
照明はフェーダー位置の調光にな
ります。

補足

通常のPOWER BOXやDMX照明機器では、本機に直接電源供給できないため
専用電源を使用する必要があります。

下図のようにカテ5LANケーブルを接続して下さい。
専用電源にはAC100Vを供給して下さい。

